

交換用バッテリーパック

BWB55T / BWB120T 取扱説明書

本製品は、BW40T / BW55T / BW100T / BW120T の交換用バッテリーパックです。

目次

安全上のご注意	1
1. 付属品を確認する	3
2. バッテリーの交換	4

安全上のご注意

安全に使用していただくために重要なことがらが書かれています。
設置やご使用開始の前に必ずお読みください。

■この取扱説明書の安全についての記号と意味は以下の通りです。

 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。

：禁止（してはいけないこと）を示します。例えば  は分解禁止を意味しています。

：強制（必ずしなければならないこと）を示します。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。
いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 **注意** (バッテリー交換時)

交換作業は安定した、平らな場所で行うこと。

- バッテリーは落下しないよう、しっかりと保持してください。
- 落下によるけが、液漏れ（酸）によるやけどなどの危険があります。



指定以外の交換バッテリーは使用しないこと。

- 火災の原因となることがあります。
- 商品型式：
BWB55T (BW40T / BW55T 交換用バッテリーパック)
BWB120T (BW100T / BW120T 交換用バッテリーパック)



注意 (バッテリー交換時)

可燃性ガスがある場所でバッテリー交換をしないこと。

- バッテリーを接続する際、火花が飛び、爆発・火災の原因になる恐れがあります。



バッテリーから液漏れがあるときは液体（希硫酸）に触らないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。



バッテリーの分解、改造をしないこと。

- 希硫酸が漏れ、触ると失明、やけどなどの恐れがあります。



バッテリーを落下させたり、強い衝撃をあたえないこと。

- 希硫酸が漏れたりすることがあります。



バッテリーを金属物でショートさせないこと。

- 感電、発火、やけどの恐れがあります。
- 使用済みバッテリーでも内部に電気エネルギーが残っています。



バッテリーを火の中に投げ入れたり、破壊したりしないこと。

- バッテリーが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



バッテリー交換の際、バッテリー収納口に手を入れないこと。

- 感電ショート危険があります。
- 金属物を中に差し込まないでください。



バッテリー接続コネクタに金属物を挿入しないこと。

- 感電する恐れがあります。



梱包のポリ袋やフィルム類は幼児の手の届かない場所に移してください。

- 小さいお子様がかぶったりすると、呼吸を妨げる危険性があります。



注意

BWB55T / BWB120T を UL 規格適合品としてご使用される場合は、運転（電源出力中）状態でのバッテリーの交換はしないでください。運転状態でのバッテリーの交換機能は UL 規格に適合していません。かならず BW40T / BW55T / BW100T / BW120T の運転を停止してバッテリーを交換してください。

※ 停止状態で交換される場合は、接続機器を停止し、BW40T / BW55T / BW100T / BW120T の「電源」ボタンを切り、「AC 入力」プラグを電源コンセントから抜いてください。

※ 運転状態でのバッテリー交換中に停電などの入力電源異常が発生した場合、バックアップできず出力が停止します。

※ バックアップ運転中にバッテリー交換をしないでください。出力が停止します。

◆お願い◆

この製品には、鉛バッテリー（鉛蓄電池）を使用しています。



- 鉛バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力ください。
- リサイクルについては、オムロン電子機器リプレイスサービスセンタへご連絡いただくか、当社ホームページより、リプレイスサービス用紙をダウンロードして、必要事項をご記入のうえ、当社リプレイスサービスセンタまでご送付ください。

バッテリーの保管（使用していない状態）可能期間は、完全充電状態から約6ヶ月です。保管温度25℃以下の場合。40℃以下の場合には約2ヶ月です。

- バッテリーは使用しなくても内部で自然放電し、長期間放置しますと過放電状態となり、バックアップ時間が短くなったり、ご使用できなくなることがあります。
- バッテリーは保管中にも劣化が進み、寿命が短くなります。早目にご使用を開始してください。
- バッテリーご購入後6ヶ月以内にご使用を開始してください。
無停電電源装置(UPS)に取り付けて保管される場合は、保管前に12時間以上充電をし、保管中は電源スイッチを「切」にしてください。保管期間が6ヶ月を超える場合、超える前に無停電電源装置(UPS)を12時間以上商用コンセントに接続し、バッテリーの再充電を行ってください。
- 保管を継続される場合は、保管温度25℃以下の場合には以後6ヶ月ごと、40℃以下の場合には2ヶ月ごとに再充電を行ってください。

1. 付属品を確認する

付属品がすべて揃っているか、外観に損傷はないか確認してください。

万一、不良品その他お気づきの点がございましたら、すぐに販売店へご連絡ください。

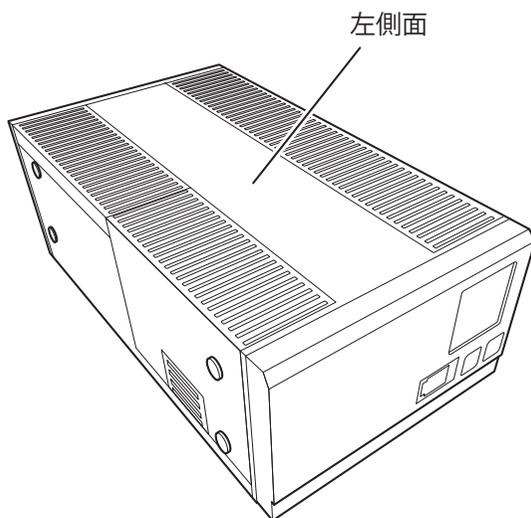
- 取扱説明書（本書）..... 1冊
- バッテリー交換日ラベル..... 1枚
- UPS リプレイスサービス案内チラシ..... 1枚
- 個人情報の利用目的について..... 1枚

2. バッテリーの交換

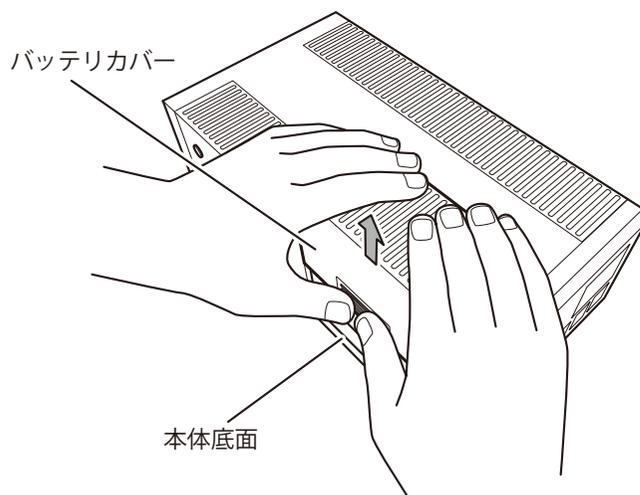
< BWB55T >

※本体が滑って落下しないように、十分注意して作業してください。

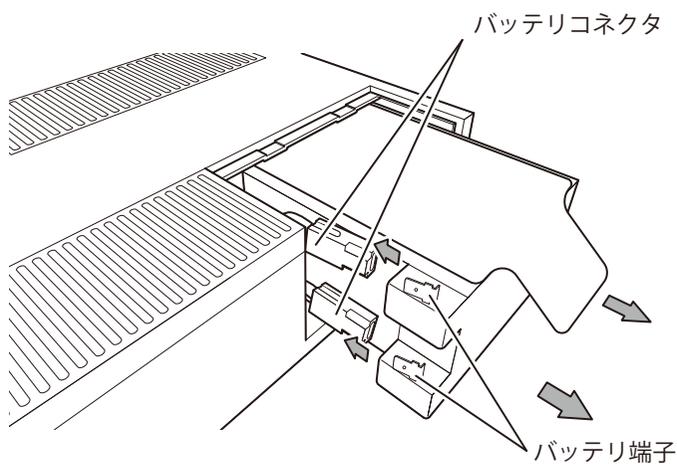
1. 本体左側面が上になるようにゆっくり倒します。



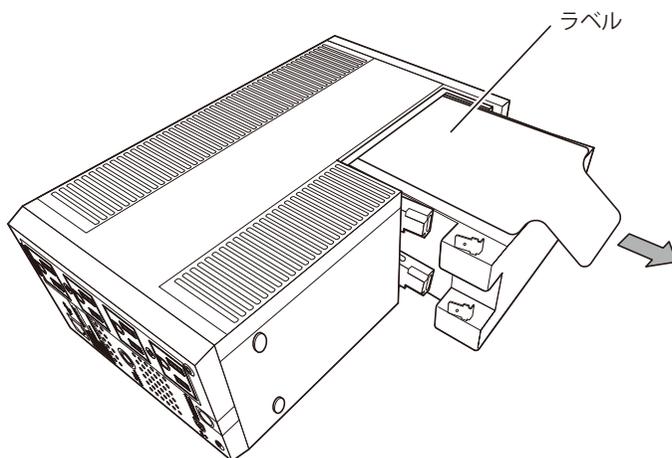
2. バッテリーケースに両手を添えて、ケース下端のツメを指で軽く押しながら引き上げて取り外します。



3. 右手でバッテリーを持ち、左手でバッテリーケーブル（赤）を掴んでバッテリーから引き抜きます。
※固くて抜けにくい時は、コネクタ部分を上下に揺らしながら引き抜いてください。
続いて、バッテリーケーブル（黒）を掴んでバッテリーから引き抜きます。



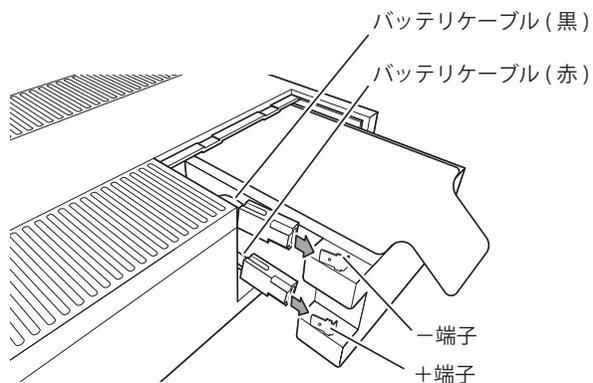
4. ラベルを持ってバッテリーを取り出します。
落とさないよう注意しながら両手でバッテリーを取り出します。



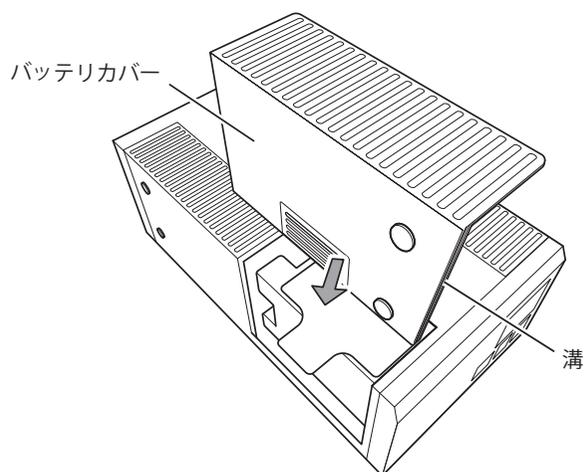
-
5. 2本のバッテリーケーブルのコネクタを、カチッと止まるまで差し込みます。
右手でバッテリーを持ち、左手でバッテリーケーブル（赤）のコネクタを+端子に差し込みます。
続いて、バッテリーケーブル（黒）のコネクタを-端子に差し込みます。

●交換用バッテリーパック

BW40T / BW55T 用：型式名 BWB55T



-
6. バッテリーカバーの溝を本体に合わせてスライドさせて取り付けます。



-
7. バッテリー寿命カウンタのリセットを行います。
※バッテリー寿命カウンタのリセット方法は、次のページをご参照ください。



バッテリー交換後は、必ずバッテリー寿命カウンタのリセットを行ってください。
バッテリー寿命カウンタのリセットを行わなかった場合、バッテリーの期待寿命より早くバッテリー劣化アラームが発生してしまう恐れがあります。

< 「AC 入力プラグ」を電源コンセントに接続した状態で交換した場合 >

1. [ブザー停止 / 決定] ボタンと [選択] ボタンを同時に押すとブザーが「ピー」（連続音）と鳴り設定画面になります。
2. [選択] ボタンを押すと、設定項目が「S11」「S21」・・・「C00」と切り変わっていきます。「C00」を選択し [選択] ボタンを長押しすると「C00」が点滅します。次に [ブザー停止 / 決定] ボタンを押すと自己診断テストを開始し「FU」と表示されます。テストが正常に終了すると「C00」の点滅が終わります。
3. その後もう一度 [選択] ボタンを押すと、「C01」に切り替わります。[選択] ボタンを長押しすると、「C01」が点滅します。
4. [ブザー停止 / 決定] ボタンを長押しします。ブザーが「ピー」（連続音）と鳴り、バッテリー寿命カウンタがリセットされます。「C01」の点滅が終わると、リセットは完了です。
5. [ブザー停止 / 決定] ボタンと [選択] ボタンを同時に押します。ブザーが「ピー」（連続音）と鳴り通常画面に戻ります。

< 「AC 入力」プラグを電源コンセントから抜いた状態で交換した場合 >

「AC 入力」プラグを電源コンセントに接続し、上記の手順 1、3、4、5 の操作を行ってください。

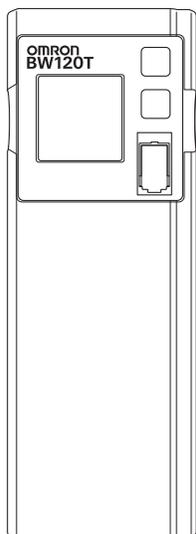


交換バッテリーパックに付属しているバッテリー交換日シールにバッテリー交換日を記入して見える所に貼り付けてください。

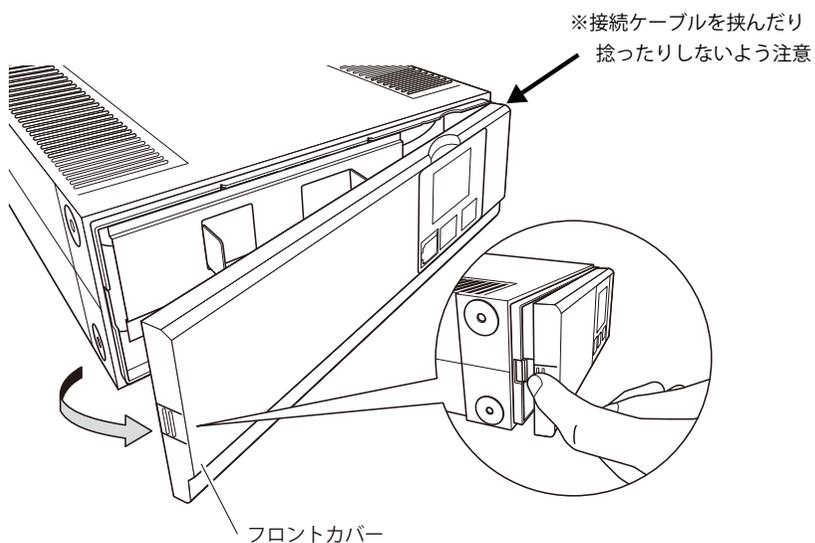
< BWB120T >

※本体が滑って落下しないように、十分注意して作業してください。

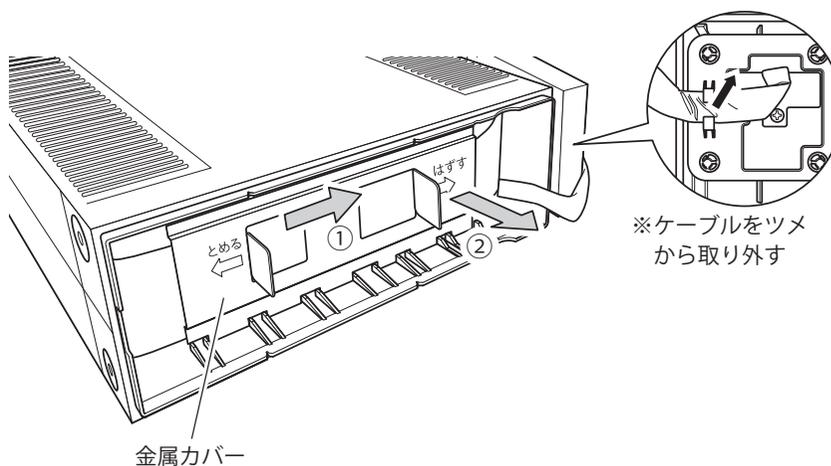
1. 本体左側面が上になるようにゆっくり倒します。



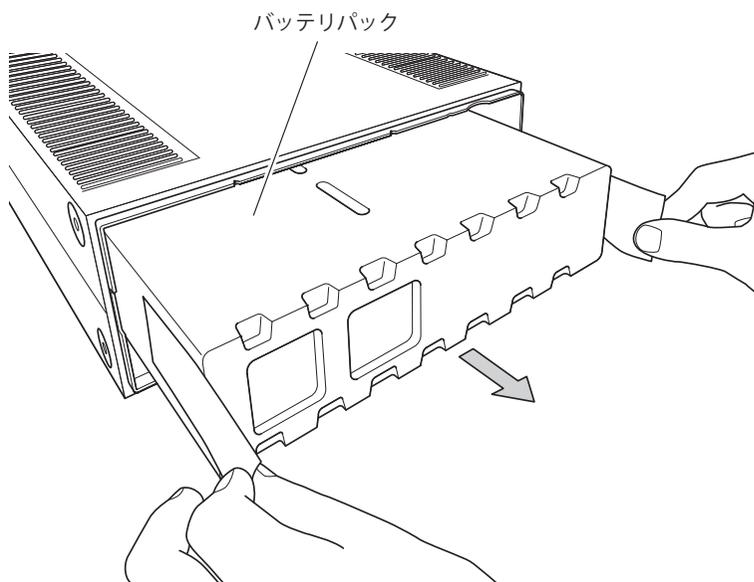
2. フロントパネル下部の爪を軽く押しながら、フロントパネルを手前に強く引いて取り外します。
※フロントパネルを外した際は、コードを振ったり、バッテリーで挟まないように注意してください。
断線する恐れがあります。



3. 金属カバーの突起部を持って右にスライドし (①)、手前に引いて外します (②)。
※フロントパネルを横に置く場合は、ケーブルをパネルのツメから取り外してください。



4. バッテリーパックを両サイドにあるテープを持って引き出します

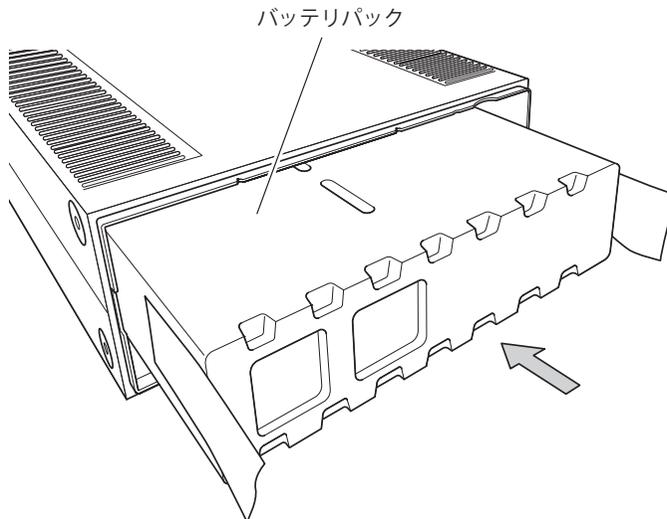


5. 新しいバッテリーパックを挿入します。奥までしっかりと押し込むと、バッテリーパック背面のコネクタが本体に接続されます。

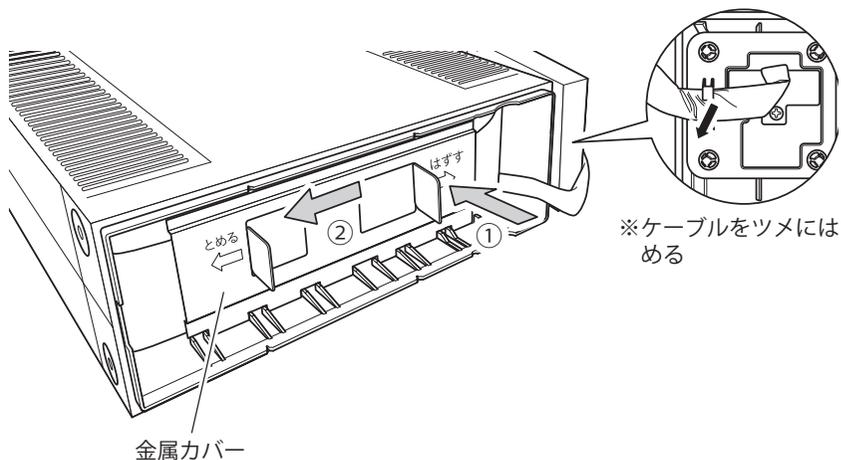
●交換用バッテリーパック

BW100T/BW120T 用：型式名 BWB120T

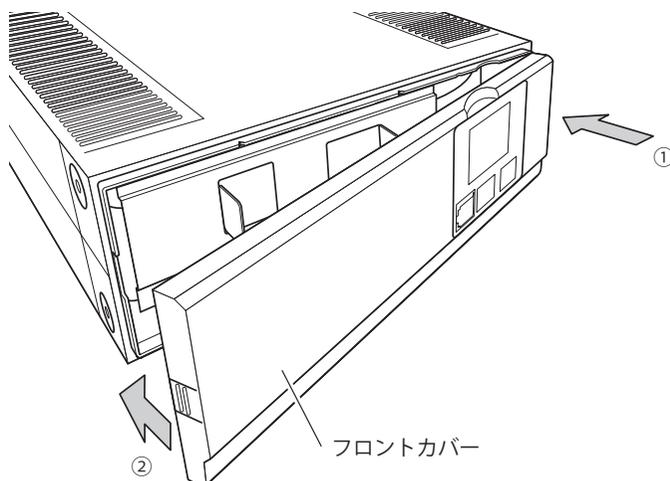
コネクタ接続時に”パチッ”と音がすることがありますが異常ではありません。



6. 金属カバーを本体にはめて (①) 左にスライドさせて固定します (②)。
※ケーブルをフロントパネルのツメから取り外している場合は、ケーブルをツメにはめ込んでください。



7. フロントカバーの右側を本体にはめ(①)、左側を押し込んで本体に固定します(②)。



8. バッテリ寿命カウンタのリセットを行います。

! バッテリ交換後は、必ずバッテリ寿命カウンタのリセットを行ってください。
バッテリ寿命カウンタのリセットを行わなかった場合、バッテリの期待寿命より早くバッテリ劣化アラームが発生してしまう恐れがあります。

< 「AC 入力プラグ」を電源コンセントに接続した状態で交換した場合 >

1. [ブザー停止 / 決定] ボタンと [選択] ボタンを同時に押すとブザーが「ピー」(連続音) と鳴り設定画面になります。
2. [選択] ボタンを押すと、設定項目が「S11」「S21」・・・「C00」と切り変わっていきます。「C00」を選択し [選択] ボタンを長押しすると「C00」が点滅します。次に [ブザー停止 / 決定] ボタンを押すと自己診断テストを開始し「FU」と表示されます。テストが正常に終了すると「C00」の点滅が終わります。
3. その後もう一度 [選択] ボタンを押すと、「C01」に切り替わります。[選択] ボタンを長押しすると、「C01」が点滅します。
4. [ブザー停止 / 決定] ボタンを長押しします。ブザーが「ピー」(連続音) と鳴り、バッテリ寿命カウンタがリセットされます。「C01」の点滅が終わると、リセットは完了です。
5. [ブザー停止 / 決定] ボタンと [選択] ボタンを同時に押します。ブザーが「ピー」(連続音) と鳴り通常画面に戻ります。

< 「AC 入力」プラグを電源コンセントから抜いた状態で交換した場合 >

「AC 入力」プラグを電源コンセントに接続し、上記の手順1、3、4、5の操作を行ってください。

! 交換バッテリーパックに付属しているバッテリー交換日シールにバッテリー交換日を記入して見える所に貼り付けてください。

◆お願い◆

この製品には、鉛バッテリー（鉛蓄電池）を使用しています。

- 鉛バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力ください。
- リサイクルについては、オムロン電子機器修理センタへご連絡ください。



- 交換済みの不要バッテリーはお客様のご負担は送料のみの無償引取りを行っております。詳しくは別紙、「UPS リプレイスサービス」引取依頼書をご参照ください。

オムロンソーシアルソリューションズ株式会社

NUD-D-17060B